

宮本たかし 県政NEWS

宮本 たかし を育てる会

2015
新年号

〒915-0832 福井県越前市高瀬1丁目24-8

電話・ファックス
E-mailアドレス
ホームページ

0778-22-6633

info@miyamototakashi.jp
http://www.miyamototakashi.jp/

再起動

Vol.16

宮本たかしからのご挨拶

明けましておめでとうございます。
皆様には健やかにて新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

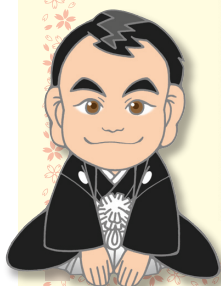
さて、武生地区の責任者として迎えた二回目の衆院選も無事終えることができて、ほっとする間もなく自分の為の活動を再開致しました。ばたばたとした年末でした。今年も明け、気持ちを新たにしている所があります。

この四年弱の期間、平坦な道ばかりではありませんでしたが、何とかここまでたどり着くことができました。この間の活動、そしてそれを支えて頂いた皆様のお気持ちを絶対無駄にしない。そんな思いでいっぱいでありました。

色々又、皆様にはお世話になります。私も背水ならぬ背崖の陣でがんばります。

どうぞよろしくお願い致します!!

宮本 たかし



<県政メモその11 知事の提案理由説明～平成26年度12月議会について～>

11月28日、福井県議会平成26年度12月議会が12月16日までの日程で開催されました。今回、提出された予算案が比較的小規模なこともあり、焦点は従前から話題にはなっていた知事の4期目への正式な出馬表明でした。今回はどのような表現でこの出馬表明が為されたかを含め報告します。(【 】内は知事の言葉)

知事の4期目への出馬表明

ある意味知事の私事ですから提案理由説明の最後を締める形でなされました。【最後に、来春の知事選挙につきまして、私の所信を申し上げます。】という形で始められた出馬表明ですが、【生活と産業の基盤である高速交通ネットワークの整備については、県議会や市町、経済界と一丸となって大きく前進させてまいりました。】さらに、【全国にも誇れる福井県の優れた実績や活動を、互いに連携させ組み合わせながら、県民のくらしを豊かにするため、一層の充実を図ってきました。この結果、首都圏の大学や民間シンクタンクが行った「県民幸福度ランキング」において、我がふるさと日本一、とのうれしい評価をいただくことができました。これは、県民の皆様の日々のたゆまぬ努力の賜物であり、また福井の元気の証しでもあります。】と知事の得意分野である幸福度日本一を強調する形で3期目4年間の実績が述べられました。確かにこの分野での福井の躍進は顕著であると認めます。しかし県内経済が国全体の経済に大きく影響を受けることは理解しつつもこの分野に目立った実績がないのはさみしい感じが致します。

その後、【若年女性を中心とする大都市への人口流出の拡大や本格的な少子・高齢化が一段と進む中、人口減少問題への責任ある対応が待ったなしの状況にあります。東京など大都市を中心とする景気回復の流れを地方に、そして我がふるさと福井に拡大・定着させるためにも、人の流れを出生率の高い地方に反転させるための「構想」と「施策」が必要です。】また、【いよいよ4年後に近づいた福井国体の成功と、その2年後の東京オリンピックへの参加は、県民の元気を結集する貴重なチャンスといえます。今こそ福井県が持つ「ふるさと力」を存分に発揮して、これまでの成果と経験をもとに、県政をより大きなスケールで次の新しい段階へ引き上げることが、私に課せられた責務であると考えております。】と今後の課題とそれに対する知事の決意が述べられました。

そして最後に【来年春、県民の皆様の御理解と御支援をいただき、元気あふれる日本一のふるさとを目指して、福井の「ふるさと力」の結集に向けて果敢に挑戦していく覚悟でございますので、引き続き県議会の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。】という形で締めくくられました。

<自民党の推薦問題>

知事の4期目出馬に対する自民党の推薦の問題ですが、4期目については推薦しないという報道が為されています。しかし先に行われた自民党福井県連定期大会(総会)ではそのことについても質問が相次ぎ、知事からの正式な推薦依頼があった場合には最終的には役員会に当たる総務会にはかりその審議を経て決定していくという結論に至りました。



北陸新幹線

【金沢―敦賀間の少なくとも3年の前倒しについては、今月17日に北陸新幹線建設促進同盟会、北陸経済連合会など一体となり、その開業を総選挙の影響を受けることなく実現するよう、政府・与党に対し強く働きかけました。】現在、福井駅先行開業という議論が出ています。それ自体は結構なことだとは思いますが、それにより福井以南の南越、敦賀の開業が遅れることになれば福井を二分する議論となってしまうかもしれません。

農業対策

米価の下落等を原因とした農家の所得減とその対策、及び多角化を目的とした園芸の拡大については言及があったものの鳥獣害の被害の大きさやその対策については触れられていませんでした。もちろん認識はしていると思いますが国と連携した対策の提示が求められます。

<平成26年12月補正について>

12月議会に提出された予算案について記述します。平成26年12月補正予算の規模は比較的小さく**22億円**。
この結果一般会計の予算は**4,889億円**となります。

単位：百万円

会計区分	26年度			25年度	増減	対前年度
	既決予算	12月補正	12月現計 ①	12月現計 ②	(①-②) ③	伸び率 (③/②)
一般会計	486,741	2,186	488,927	492,734	△ 3,807	△0.8%
特別会計	12,138		12,138	13,573	△ 1,435	△10.6%
企業会計	38,237	95	38,332	32,448	5,884	18.1%
計	537,116	2,281	539,397	538,755	642	0.1%

以下に主なものについて記載します。

1. 若狭路 冬・春キャンペーン

○嶺南地域の冬・春の味覚や祭事など魅力を県外にアピールし、観光客向けの消費拡大
キャンペーンなど、誘客促進を行う：4,000万円 等

舞鶴・若狭自動車道の開通により関西からの観光客の入れ込み数が増加してきています。冬の味覚を前面に
押し出し更なる誘客を意図した事業です。

2. 医療水準の向上

○地域医療介護総合確保基金の設置：8億4500万円

○医師確保の推進：500万円

○医療従事者確保の推進：3,000万円 等

緊急医や小児科医を始めとする医師や看護師、薬剤師等、福井県では医療関係に携わる人不足が問題と
なっています。

3. 職員給与費の補正

○人事委員会勧告を受けて月例給平均0.26%引き上げ、期末・勤勉手当0.15カ月引き
上げ：13億1000万円

パーセンテージや月数でいうと僅かなイメージを持ちますが、金額にすると大変大きなものになります。給与
費全体で1200億強と巨大なため僅かな変動比が大きなコスト増となります。

今回、第16号を発行することができました。年2回、8年間発行してきましたが、過去の4年
については正直、非常に厳しい状況でした。議会に出ていないので当然自分の議会での質問
については書けないですし、現場での生の議論についてご報告もできない。そして何よりも
細かい情報が入って来ない点をもどかしく感じていました。それなりに勉強しながら発行し
てきたつもりですが、それでも内容についてはそれほど濃いものを提供できていなかったの
ではと反省しています。そういった内容にも関わらず、皆様からの「届いてましたよ」「読みま
したよ」の声にはほんとうに励まされました。また、「もう送ってこんといて!」の苦情が全くな
かった事にも救われています^^;

今春からは何とかパワーアップした形で発行したいと考えておりますので今後とも「宮本
たかし県政ニュース」に対しましてご愛顧賜りますようお願いいたします!





7月3日:越前市スキー連盟バーベキュー大会にて



8月15日:雨の中、鬼が岳火祭りにて



10月15日:坂口地区表敬訪問中に発見。鳥獣害は深刻です



11月3日:菊花マラソン。理容組合のゆるキャラ、チョコキ君、会長の谷口氏と



11月23日:越前市競技力向上プロジェクトの講師、体幹トレーニングでテレビでもお馴染みの木場克巳さんと



11月26日:滝波宏文参議院議員 国政報告会にて



11月28日:3Dアニメのトップ企業 株式会社サンジゲンの松浦社長と意見交換



12月8日:衆院選遊説中